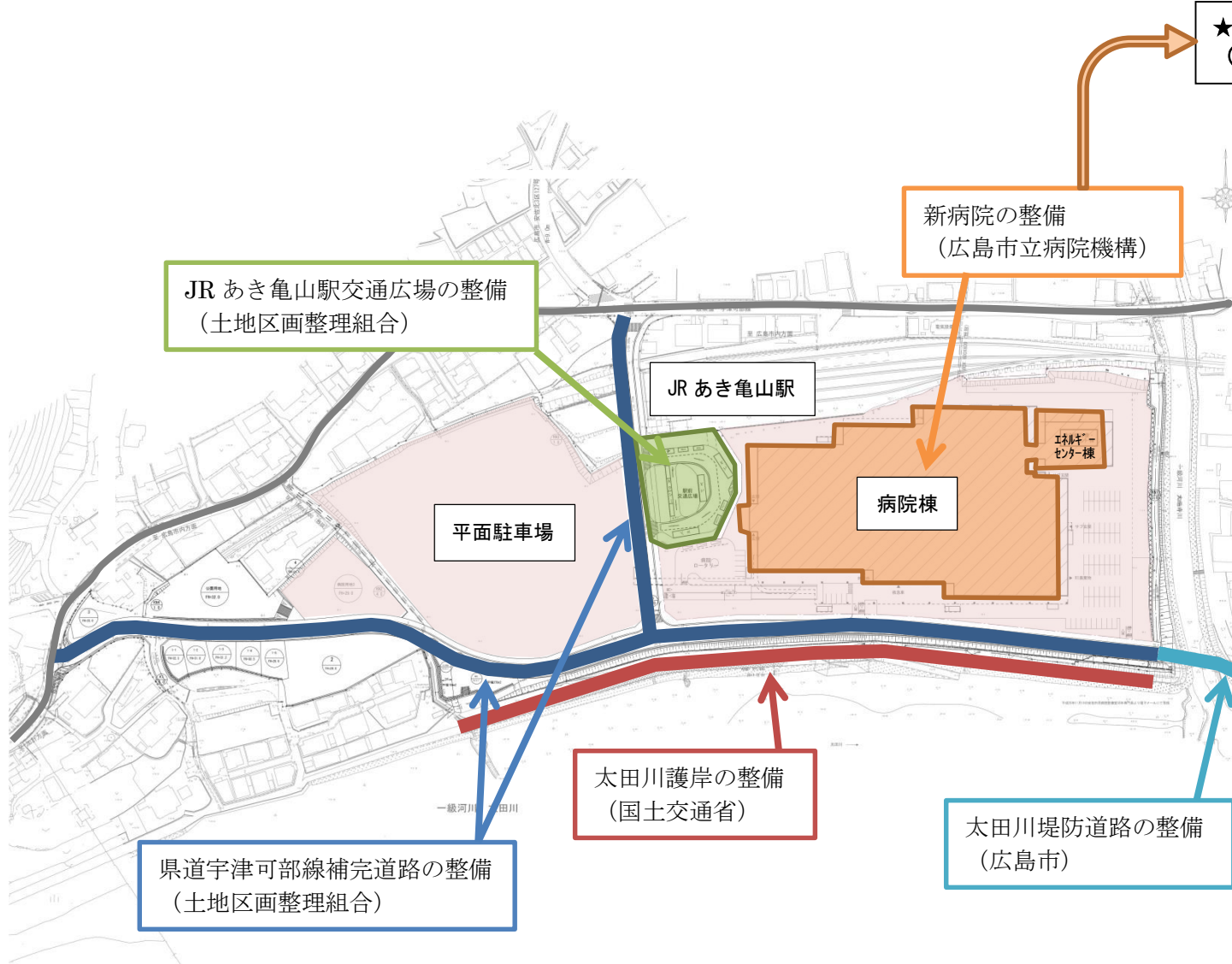


新安佐市民病院（仮称）の整備概要（平成 29 年 10 月時点）



★基本計画に掲げた6つの病院づくり
(医療機能の充実に向けた施設整備方針)

- 1 高度・急性期の“いざ”の医療を提供する病院づくり
 - ・救命救急センターの新設、ヘリポートの整備
 - ・手術室の増室、ICU、HCUの増床
- 2 災害時の”いざ”に対応できる病院づくり
 - ・ライフラインの多重化
 - ・被災傷病者の受入れスペースの確保、
 - ・災害備蓄倉庫の整備、「免震構造」の採用
- 3 へき地医療拠点としての病院づくり
 - ・医師の派遣を拡充、WEB会議室の整備
 - ・患者・家族の宿泊施設の整備
- 4 安全で安心な病院づくり
 - ・プライバシーやセキュリティに配慮
 - ・来院者と医療スタッフの動線を分離
 - ・JR駅舎からの連絡通路などを整備
- 5 環境に優しい病院づくり（エコホスピタル）
 - ・建物の高断熱化、自然エネルギーの積極的な活用
- 6 医療スタッフが働きやすい病院づくり
 - ・医療スタッフ動線の短縮化
 - ・医師住宅、医療スタッフの宿舎、院内保育所の整備
 - ・魅力ある食堂や休憩所、更衣室、図書館などの整備

新病院の整備
(広島市立病院機構)

JR あき亀山駅交通広場の整備
(土地区画整理組合)

JR あき亀山駅

平面駐車場

病院棟

エナジー
センター棟

太田川護岸の整備
(国土交通省)

太田川堤防道路の整備
(広島市)

県道宇津可部線補完道路の整備
(土地区画整理組合)

《施設概要（現時点の予定）》
 敷地面積：約40,000㎡
 建築面積：約15,000㎡
 延床面積：約40,000㎡（医療機能部分のみ）
 階数：地下1階、地上5階建て程度
 病床数：450床（救命救急センター：19床）
 ※ICU8床程度、HCU19床程度
 付設駐車場：約1,000台

配置図

《スケジュール》

H29	H30	H31-33	H34
←←←←	←←←←	←←←←←←←←←←	春:開院
基本設計	実施設計	工事	

